

総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和元年12月16日(月)
14時19分開会 14時54分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：山下清美
委 員：深沼達生、佐藤幸一、口田邦男、桜井崇裕
議 長：加来良明
- 4 事務局 次長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（奥秋康子）：只今から総務産業常任委員会を開会する。

（1）所管事務調査の申し出について

委員長：ご案内のとおり今日の議題は、3月定例会までの所管事務調査の申し出事項についてである。前回の委員会でもお諮りしたとおり、それぞれ委員の皆様から提案があると思うので、よろしくお願ひする。

早速であるが、意見をお伺ひする。

佐藤委員：防災計画を見直して、町民の皆さんにお配りをしているかと思うが、町内会の声を聞いてみると、町内会の会長や役員で押さえているのかもしれないが末端までいっていないようである。町内会が深く携わっていくよう防災計画を見直ししたと思うが、その辺を確認してみたい気がする。

委員長：防災については前回、所管事務調査を行ったところである。末端まで計画が届いていないということか。

佐藤委員：町内会の会員に聞いてみたら、防災計画については聞いていないとのことであった。

委員長：行政としては全戸に配付していると思うが。

佐藤委員：それがどうなっているのかの状態を見てみたいと思った。

委員長：ほかにはないか。

深沼委員：町からの助成も出ているが、私はまだJA十勝清水町のにんにく加工施設を見たことがない。ハウスもあるが、にんにく工場はどのような施設でどのように生産されているのか見てみたいと思った。

委員長：過去に産業厚生常任委員会の際に行ったことがある。

桜井委員：私も産業厚生常任委員会で行ったことがあるが、その時にはまだハウスはなかった。

委員長：ほかに案はないか。

桜井委員：つい最近の十勝毎日新聞で掲載されていたが、移住世帯向けの住宅が新しく建ったとのこと。町も補助をしていることもあるので一度見てみるのもよいかと思った。

口田委員：今日、ふるさと納税についての一般質問を行いその中でも話をしたが、テレビで千歳市の取り組みが紹介されていた。面白い取り組みだと思った。発想の違うような話がされていたのでその取り組みを聞くのもよいかと思った。

山下委員：農業がどのように変わっていくのかというのが心配である。口田議員の一般質問でもあったが、TPP以降、どういふ対策がとられるのか、町独自で何かあれば、あまりにも大きな課題なので所管事務調査として行うのは難しそうであるが、それに関わる個別のもので見るものがあればと思っていた。

桜井委員：口田委員が言われるように管外へ出て調査することは可能か。

委員長：もしいろいろ課題があれば。

桜井委員：もし可能であれば、ふるさと納税の部分は興味がある。企画課も含めていろいろな事例があれば、千歳市などいろいろな事例を含めて、皆さんで協議した中で、見て聞きたいところがあれば、私はそちらのほうがよいと思う。

委員長：それぞれ委員からご提案をいただいた。私は今回、冬季間に向けて除雪の関係でいろいろな問題が出てくる中で、町の除雪対策を調査してもいいのかなと思っている。若しくは、公園整備計画についてもどうか。除雪について、場所によっては必要な除雪をしなければならぬところもあるし、地域によってはまるっきり雪のないところを除雪してくれたりという矛盾点などもある。また、雪が多ければいろいろな苦情があったり、また、除雪の運転手の確保が難しいようなこともあるので、除雪対策は課題が大きいがこれについて調査をしたいと思った。今までもあまり調査をしたことがなかったと思うがいかがか。

委員の皆様から提案をいただいた件について一つずつ検討したい。

佐藤委員から提案のあった防災の件については、前回調査をしているので、またいつかの機会ということで今回はやらないということによろしいか。

（はいの声あり）

委員長：深沼委員から提案のあったJA十勝清水町のにんにく加工施設の現地調査についてはいかがか。
口田委員：内容はいいことだと思うが、時期によると思う。状況を確認してどのような作業をしているか次第である。
桜井委員：もし、にんにく加工施設の視察をするとすればいつの時期がよいのか。委員会は今後まだ1年あるので、いい時期に見れるのであればその時期がよいのでは。
委員長：今回3月定例会までの間は、時期的には難しいということによいか。
(はいの声あり)
委員長：桜井委員から提案のあった移住世帯向けの住宅の視察についてはどうか。
桜井委員：口田委員から提案のあった、ふるさと納税の関係がよいと思ったので、移住世帯向けの住宅の視察はやらなくてもよい。
委員長：口田委員から提案のあったふるさと納税についてはどうか。
口田委員：千歳市と言ったがそれにこだわらない。担当課に聞けば分かるかもしれないが、ふるさと納税でよいところがあればそれを紹介してもらってはどうか。
桜井委員：管内にいいところがあるかもしれない。
委員長：管内ではしばらく前に上士幌町へ行ったことがある。
ふるさと納税についてはどうか検討いただきたい。
深沼委員：上士幌町はふるさと納税の部分もそうであるが、移住・定住についても促進していて、人口が管内で唯一減っていないところだったと思う。どういう取り組みをしているのか少し興味がある。
加来議長：上士幌町が取り組んでいることは今言ったとおりであるが、東京等でふるさと納税をしてもらった方々に集まってもらい、移住定住につながるような物産のイベントをやったりとか、いろいろ町としてやっている。そういう人たちが移住につながっている。ふるさと納税の人数が多いので相当人数が集まるよう。上士幌町は先進的なことをずっと続けている。
桜井委員：本町も東京で移住定住の関係のイベントはやっているのでは。
加来議長：清水町では、道移住促進協議会で主催しているフェアに参加している。そこに委託を受けている建設業協会のメンバーや町担当課が行ってきて対応している。
委員長：休憩する。

【休憩 14:38】

【再開 14:51】

委員長：再開する。
3月定例会までの所管事務調査の申し出事項について、ご提案をいただきたい。
山下委員：ふるさと納税の取り組みについての状況、その趣旨に沿ったものがあれば先進地を調査してみたいと思う。
委員長：ほかはないか。
(はいの声あり)
委員長：3月定例会までの所管事務調査については、ふるさと納税の取り組みについてを申し出たいと思う。なお、突発的な事項に対応するため「その他所管に関する事項について」の申し出も行いたいので、よろしく願います。
次に、令和2年度に道外市町村行政調査(2泊3日)を予定しているが、時期については、早ければ5月のゴールデンウィーク明け頃若しくは東京オリンピック終了後になると思うが10月頃に予定をしたいとのことである。案がなければ、厚生文教常任委員会と合同で実施することで考えているので、双方の委員長と議長を含めて視察内容・視察先を検討したいと思うがよろしか。
(よろしいの声あり)

(2) その他

委員長：その他について皆さんから何かあるか。
(なしとの声あり)
委員長：以上で、総務産業常任委員会を終了する。大変ご苦労さまでございます。